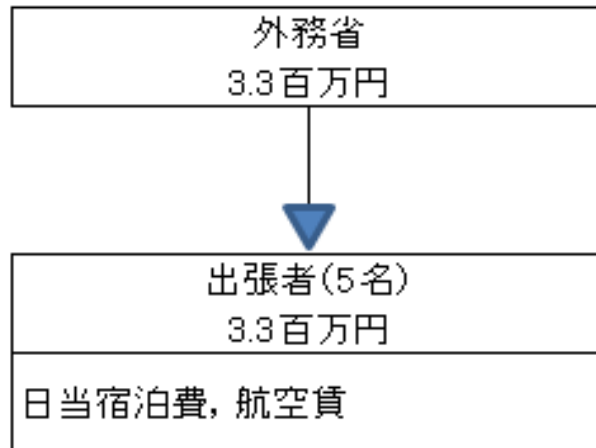


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	日・アフリカ貿易投資促進合同ミッション関係経費			担当部局庁	中東アフリカ局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度限り			担当課室	アフリカ第二課			課長 齋田 伸一	
会計区分	一般会計			施策名	I-6 アフリカ地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省組織令第58条及び第62条			関係する計画、通知等	特になし				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	第四回アフリカ開発会議(TICADⅣ)において福田総理(当時)により表明された日・アフリカ貿易投資促進官民合同ミッションの派遣は、TICADⅣの重要施策の一つであり、日・アフリカ間の貿易・投資関係を促進し、双方の経済発展を後押しすることが主な目的である。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アフリカ諸国からの強い要望を受け、TICADⅣフォローアップの一環として、日・アフリカ間の貿易・投資関係を拡大するための情報収集、人脈形成や具体的な貿易・投資案件の発掘等を目的とする官民合同ミッションをアフリカ諸国に派遣する。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	—	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—	—		
		計	—	—	4	—	—		
	執行額		—	—	3				
	執行率(%)		—	—	89.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	目標: ミッション訪問国との貿易・投資を拡大するための情報収集、人脈形成等 実績: ミッション参加者数			成果実績	名	—	—	62	—
				達成度	%	—	—	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	官民合同ミッション派遣回数			活動実績 (当初見込み)	回	—	—	1	—
						—	—	(1)	(—)
単位当たりコスト	3 (百万円/1ミッション)			算出根拠	実績額 派遣回数 3百万円 ÷ 1回				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件事業は、第四回アフリカ開発会議（TICADⅣ）において我が国が表明した重要公約の一つであり、日・アフリカ間の貿易・投資関係を促進し、双方の経済発展を後押しすることが主な目的であるところ、TICADプロセスの企画・運営を主導し、アフリカ各地にある在外公館を通じて我が国民間企業の貿易・投資促進に向けた支援を行っている外務省が実施する必要がある。また、派遣国選定等のプログラム作成は、民間企業の要望をきめ細かく聴取しつつ行っている。		
予算監視・効率化チームの所見			
		－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
		－	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
		特になし	

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	出張者A	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	日当宿泊費, 航空賃	1.2		
2	出張者B	日当宿泊費, 航空賃	0.5		
3	出張者C	日当宿泊費, 航空賃	0.5		
4	出張者D	日当宿泊費, 航空賃	0.5		
5	出張者E	日当宿泊費, 航空賃	0.5		
6	旅行業者	キャンセル料等	0.1		
7					
8					
9					
10					